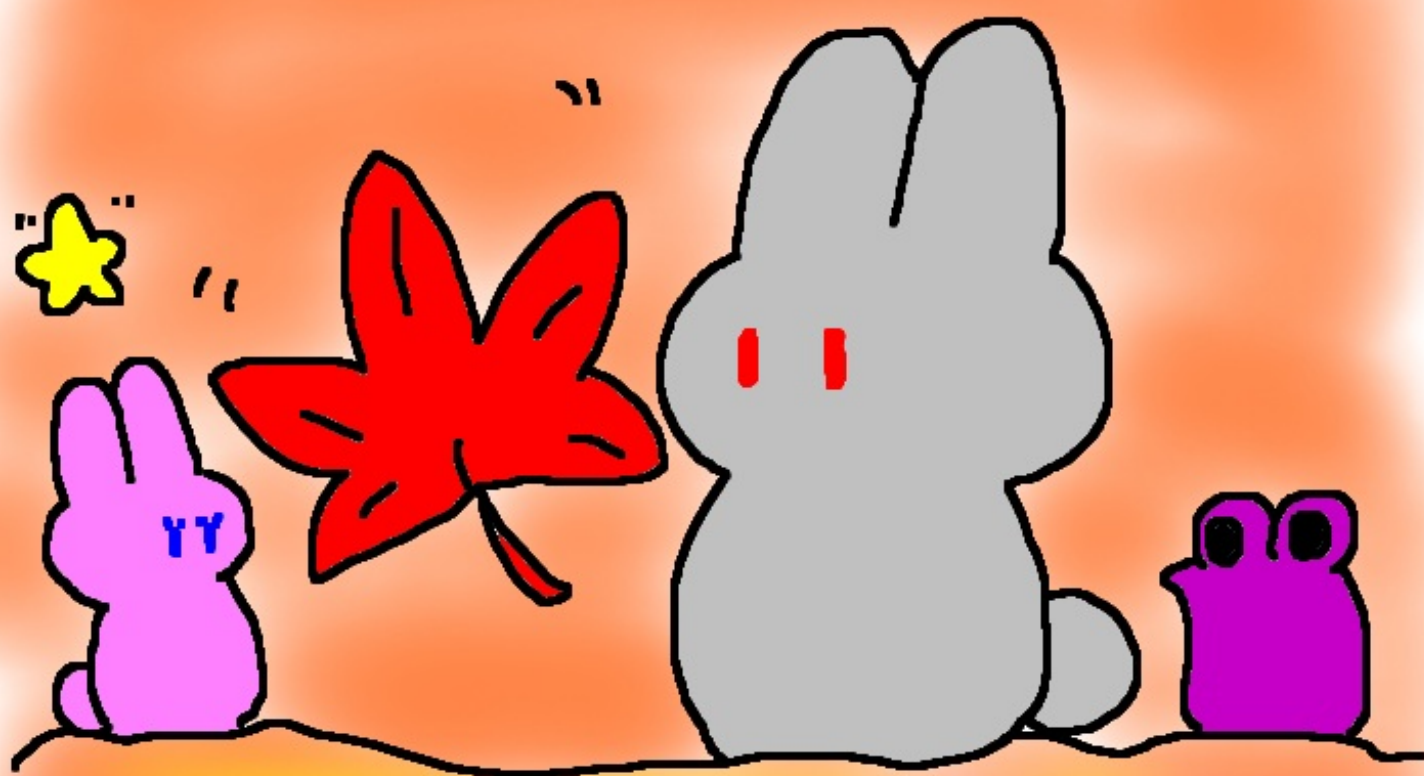


季刊

うさぎ亭

～秋のおわり号～



たふんもうさぎ



足音が落ち葉を踏みしめる音になってきましたね。

今年も締めくくりの月にさしかかろうとしています。

街には綺麗なイルミネーションが灯り出し寒い夜空に温もりを与えています。

小さな温もりのつぶつぶたちが人々に届く良い季節、そして皆様の胸にも小さなぬくもりが届く季節。

寒くなってきましたが、小さな温もりの数々が皆様に届いてくれるといいと思います。

今回の『季刊うさぎ亭』は秋の終わりにお届けする『秋の終わり号』。

この小さな数ページが皆様へ小さな温もりになって届いてくれるといいなと思っております。

それでは『うさぎ亭』はじまります。

本日も皆様にとって良い一日でありますように。



白いカタバミちゃんが咲きました

今年も白い子『シロイモカタバミ』が開花しました。今年の夏は少しばかりカタバミちゃん達も元気に過ごしていきまして夏の暑い時期にも休眠しませんでした。少し開花を心配しておりましたが元気に咲いてくれました。

そういえば一年前に『準備号』で最初に載せた『カタバミ通信』の写真がこの白いカタバミでした。

植物のお花はお日様への感謝の笑顔、そしてその笑顔は人々も笑顔にしてくれる素晴らしい物ですね。

カタバミは一年に2度花期があるので嬉しい限りです。

我が家のベランダは雑草プランターがありますが、自然のままのその姿は管理された花壇などよりも生命感が強く感じられます。

緑を見ているだけでも嬉しい、そんな気持ちの心の花をみどりたちは感じてくれているかな？

また温かくなってきたら綺麗なお花を咲かせてくれるように笑顔で挨拶できるといいです。

皆さんも道端の緑をたまには見直してみるといいですよ。

小さな小さな強いみどりがあふれていますから。



どんぐり帽子

私のお散歩は景色を眺めながらのんびりがモットーです。
だいたい行き先は決めますが、たまに知らない道へそれることもあります。
ここはどこに行くのだろう？そんな好奇心を持ちながら歩いてその好奇心を満足させてくれる出来事があるととても嬉しい物ですね。

秋、この季節は紅葉を見ながら・・・道にそれてみました。
そこで出会った小さな物、どんぐり達です。
たくさん落ちているどんぐり、その中から形のいいのをチョイスしてもむし君にかぶせてみました。
気分は毛糸のベレー帽、なんだかいもむし君も誇らしげ？

季節季節の景色の中から小さな『秋』をチョイス。そしてその中からまたまた小さな『秋』をチョイス。

どんどん小さくなっていくけれど、それは凝縮された喜びに変わります。
景色から紡ぎとる小さな幸せがそこにもかしこにも落ちてますよ。



透明こま

前号までにぎやかな状態でしたが今回はちょっと寂しい絵になってしまいました。ちょっと見せ方を変えてみましたので来月以降のお楽しみということでご了承ください。

今回は透明のこまです、私の持っている物では比較的珍しいアイテムなのです。このこまも例に漏れず結構良く回ります。

フェラムネのおまけはしょぼく見えるわりにはしっかりしているような気がします。手を抜いてもおかしくないこまがその一例、しっかり回らなくっても怒られはしないと思いますがしっかりと回ってくれます。

しかもクリアラメのこのこまは回さなくっても綺麗、丁度お子様のコレクション的な気持ちを軽くノックしそうです。

あくまでも私個人の思いですけどね。

今の子達にとってはたいした事のないおもちゃですが、こうやって大人になって見るとなかなかいろんな物が見えてきそうです。

ラメのキラキラ一つ一つに何かが見えてきそう・・・そんな感じですね。



別冊うさぎ亭について等

皆様に読んでいただいて本当に嬉しく思います。まずは『ありがとう』と言わせてください。

そこで2014年11月21日から2014年12月25日まで『白い風の少女』の1ページ分を試し読みにいたしました。

単純に1ページ分試し読みが可能になったと考えていただいていいと思います。期間限定ですのでよろしくお願いいたします。

さて今後の販売ですが、次回作はまた絵本形式にもどしまして『うさぎの神様』のお話になると思います。

今はお話の連結部を考察中ですので販売はまだまだ先ですがよろしくお願いいたします。

このお話は無料分に付け足す方のお話が多くなるかもしれませんが、それと絵の方は無料分を元に書き下しいたします。

大きな風呂敷を広げてしまいましたが、いまだ未定の部分が多く完成品はフェラムネのおまけみたいになってしまうかもしれませんので小さく期待してください。

今回もお読みくださりありがとうございました

創刊準備号から一年の歳月が経ちました。本当にいろいろな事があった一年でした。実際続けられるのか？と思う時もありましたが、読んでくださる皆様に支えられてなんとか続けることができました。

本当にありがとうございます

そして別冊の販売等、私も徐々に気持ちを持ち直してきたような気がします。今回より写真の方を大きくしてみましたがいかがですか？別冊で意外と良い感じでしたのでやってみました。文章のボリュームを考えると難しいところですがもしかしたらこのスタイルになるかもしれません。段々と変化を繰り返して標準ができるといいなあと思っております。

準備号から一年、本当は大きなイベント？（ページ数増やすとか）があっても良かった気がします。淡々と一年を過ごす、お散歩のようにということで普通にやってみました。

それとこれも宣伝になりますが、私作Lineスタンプを作りました（2014年11月現在審査中）。これも審査が終われば皆様にお知らせしたいと思っています。

小さな変化が大きな喜びに、そして小さな物から大きな幸せを探してみましよう。

そしてこの雑誌は皆さんへの『ありがとう』でできています。

それと、私のブログ『うさぎ亭にようこそ！！』もよろしかったらお立ち寄りください。毎日更新しておりますので小さな幸せが見つけれられるかもしれません。

<http://blog.emachi.co.jp/keroko4x3/> URLはこちらです。

それでは次号もよろしく願いいたします。

そして明日も皆様にとって良い一日でありますように。

たぶん☆うさぎ